

良識ある保守主義・情報公開

吉田つとむ

町田市議会議員 4期連続トップ当選

<編集発行>

〒194-0011 町田市
成瀬が丘 1-14-12
サンホワイト E103-13
自宅 042-795-7361(fax 兼用)
市議会議員 吉田つとむ
yoshidaben@gmail.com



工芸品の価値と町田市の収蔵品

一般質問要旨：美術品の価値について②

この質問は、町田市がもくろみ、建設を強行している「(仮称)町田市立国際工芸美術館」の収蔵品に関して、いかほどの価値があるのかというものでした。結論でいうと、40億円もかけて、かつ、その後も多額な維持管理費用を要する建物が本当に必要かという意図をもって質問を行ったものです。

まず国宝や国の重要文化財とはどういうものかを確認した上で、それを町田市(工芸美術館)は持っているかと尋ねました。すると、国宝だけでなく、国の重要文化財に指定されたものは1品も無いと判明しました。さらに、無冠でも福岡市博物館が収蔵する名槍：日本号のように万人が納得する名声を持ったものもあるが、町田市の収蔵品にはそれも無いというもので、まるで無いに尽くしの工芸美術館となるが、さらには、町田市とどういう「いわれ」を持つものかを尋ねても、何も出てきません。



ただただ、町田市が言うには、ルイ王朝期の工芸品があるというのみでした。

モノレール町田方面延伸と土地利用緩和

町田市は「多摩都市モノレールの町田方面延伸を求めているが、補助金を支出する国からは常にその開通後の採算性をうんぬんされています。これではニワトリ(運航採算性の黒字の展望)とタマゴ(モノレール軌道の設置路線の整備)の話となって、何時までもモノレールが運航する時期は訪れません。通常では、路線整備工事から10年はかかるため、現行最低15年以上を要することとなります。



モノレール開通予定路線の一部区間

そこで、多摩都市モノレールの町田方面延伸を促進するためには、町田市が多摩都市モノレールの延伸エリアに対して、土地利用の高度化を明確にしたプランを提示し、都市計画の変更を図るべきではないかと考えると提唱しました。つまり、町田市が建築高度(容積)ルールの設定の一部を変更するだけで、モノレールの町田方面延伸の事業化が始まり、企業やデベロッパーの張り付きが始まるだろうと提起したわけです。しかし、町田市は、モノレール町田方面延伸をもくろむ路線区間の開発を自ら追及する視点を持たず、ただただ、東京都が初期投資を行う時期をひたすら待ち続けるスタンスとなっているのです。

○支持政党なしの方々の代表＝吉田つとむの基本理念は、良識ある保守主義です。

○吉田つとむは、「若者育成」をトップの政策に掲げています。

◎水耕栽培メロン 世界一決定戦を開催しよう。

町田市議会の無所属会派は、政党に所属しない議員3名で構成し、明快な議論を提起します。

若い世代の育成に全力をささげる
町田市議会議員(支持政党なしの方々の代表)

吉田つとむ



ブログ 個人HP



メールは
左記を読込
して送信



好評インターンシップは、第
55期生が終了しました。

中学校完全給食無料化と食材費分現金だけ支給という地域差

町田市内の中学校では全員の給食導入施設工事が完了しておらず、そのために無料で温かい給食が食べられる地域(全員給食の対象者:6,784人(76%))とそうではない地域があり、南地域では、「無料のランチボックス 874人(10%)」、あるいは、「数が限定されて抽選に漏れた生徒は食材費額(330円)のみ1,255人(14%)」という不公平が押し付けられている状態です。このランチボックスというのは、温かい給食ではなく、一定に保温しただけで不人気だった給食弁当のことです。

今回の予算は全エリアの給食食材費の上昇分の補填で330円→375円(45円の増額)となりますが、完全給食の提供が間に合わなかった地域(南地域)で、給食弁当の抽選に漏れた生徒数、1,255人(14%)は、家庭で弁当を作る水光熱費コストや親が弁当を作る手間の人件費が無料とみなされていることになります。不公平の極みです。



吉田つとむが中学校体育祭で持参した弁当

たとえコンビニ弁当でもよいので、南地区の生徒だけ、食材費分330円しか支給しないやり方はやめてほしいという声をたびたび聞きます。

水道料の料金支払いで銀行振り込みの場合は料金割引がある

東京都の水道局は、その水道料金の納入者に対して、口座振替手続きの利用者割引としているはがきの通知(2ヶ月分税込込み110円)を出しています。つまり、料金支払いで銀行振り込みの場合は料金割引があるというものです。なお、町田市の下水道料金は東京都の水道料金に含めて徴収されていますが、町田市の東京都への委託料に変わりはないということでした。

合計請求金額	7 3 7 4	8,197円
<口座振替扱いのお客さまへ>		
口座振替日 令和7年5月14日		
上記振替日に振替される場合、割引が適用されます。		
口座割引額		110円
うち、消費税相当額		(10)
口座振替額		8,087円
このお知らせにより、料金をいただくことはありません。 請求金額は、水道料金と下水道料金の合計金額です。 消費税は地方税法第20条の10に基づき消費税相当額(地方消費税相当額を含む)を算出し、記載しています。		

吉田つとむの自宅分水道料金と口座振替割引額

ちなみに町田市の市税納入の例では、コンビニ送付が最大、次いで口座振替、次に窓口納付となっています。その金額では窓口納付が最大、次いで口座振替、次にコンビニとなっています。単価の説明では、窓口納付の費用は0円ですが、職員人件費が別途かかります。コンビニ納付は20円、口座引き落としは2円、クレジットカードとスマホアプリは16円となっており、電子納付(eLTAX)はいろんな方法があり、上の数字にはまとめられない種類になるとのことでした。このことから、行政機関にとっての徴税コストは、口座振替の方法が1件当たり2円で納付され、最も低コストと言えます。市民の方や市内企業において、市税の納入に関して口座振替の方法を選択していただくのが、最もコストが安い方法と言えますが、町田市はすべて同種に扱い、口座振替選択者への還元割引がなされていません。

◎吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、2025年6月末までに112名が参加しました。

○第55期インターン生の森田瑛斗さんは、医師国家試験に合格し、4月1日から研修医として勤務中。

◎今季のインターンシップは、2025年夏季第56期生の募集を行っています。